

作成日 平成19年 5月 3日

(別紙6)

# 1. 評価結果概要表

## 【評価実施概要】

事業所番号	770800498		
法人名	株式会社ジェイバック		
事業所名	グループホームもも太郎さん喜多方		
所在地	福島県喜多方市松山町村松字上原22 電話0241-21-8630		
評価機関名	会津医療生活協同組合		
所在地	会津若松市東千石1丁目2-13		
訪問調査日	平成19年5月2日	評価確定日	平成19年6月8日

【情報提供票より】 (19年 2月28日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和・○平成 17年 7月 1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	17 人	常勤 14人, 非常勤 3人, 常勤換算	15人

### (2) 建物概要

建物構造	鉄筋モルタル 造り		
	2階建ての 1～2階部分		

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	45,000 円	その他の経費(月額)	円
敷金	有(円)	無	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円)	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
または1日当たり 1,200 円			

### (4) 利用者の概要(2月28日現在)

利用者人数	18名	男性 4名	女性 14名
要介護1	6	要介護2	6
要介護3	4	要介護4	2
要介護5		要支援2	
年齢	平均 84歳	最低 70歳	最高 93歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	有隣病院
---------	------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

少しの民家と田んぼに囲まれ静かで広々とした佇まいであった。利用者一人ひとりが個性的な居室で自由に生活していた。二人部屋があるので認知症になっても家族と暮らせる幸せを支援している。

## 【重点項目への取組状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)
	前回ケアの項目での改善項目が多かったが改善に向けての努力が見られた
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	全職員で評価活動に参加したが運営者を含めて評価後の話し合いを期待したい。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5)
	定期的に運営推進会議の開催が計画されているが継続を期待したい。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	面会時に家族と話し合いをする機会が多くあるが意見要望を聞きだし整理して運営に生かす取り組みをして欲しい。
重点項目④	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	町内会にも入会し近所との交流も日常的に行われている。時には地域のボランティアの協力も得ている。地域の公民館活動への参加も期待したい。

## 2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	生活歴を把握し安心と生きがいをもった支援ができるという理念を作り上げている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念を共有し日々の実践に生かしている。		ホーム独自の理念の掲示も期待したい。
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	町内会に入っており町内の人たちが蕎麦うちをやってくれたり、花を持ってきてくれたり、日常的に交流がある。		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	管理者と職員は評価活動に参加し、改善に取り組んでいるが運営者の参加は見られない。	○	運営者も評価活動に参加し、改善のための活動に参加して欲しい。

5	8	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>2ヶ月に1回の予定で開催し運営委員との交流もある。</p>		<p>今後も計画的な開催を期待したい。</p>
6	9				
<p><b>4. 理念を実践するための体制</b></p>					
7	14	<p>○家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている</p>	<p>受診結果や日常の変化は家族に報告している。月1回個別に生活ぶりを写真をつけて送っている。</p>		
8	15	<p>○運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族や異様者の要望や意見を汲み取るシステムができていない。</p>	○	<p>意見を出しやすくするために意見箱をホーム内に配置したり、意見・要望を共有できる方法を考えて欲しい。</p>
9	18	<p>○職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>退職者が多くなじみの関係がつけられにくい。</p>	○	<p>長く職員が働き続けられるような環境づくりが必要である。</p>

5. 人材の育成と支援				
10	19	<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>採用時の研修や現任研修などの研修が充実していない。</p>	<p>○</p> <p>運営者は、研修の必要性を把握し法人としての研修計画を作成してほしい。</p>
11	20	<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>連絡会の会合や研修会に参加し交流する機会を作っている。</p>	
II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援				
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応(小規模多機能居宅介護事業所のみ記入)				
12	26	<p>○馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している(小規模多機能居宅介護)</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援				
13	27	<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>本人に寄り添いなが支えあい学びあう関係になっている。</p>	

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント				
1. 一人ひとりの把握				
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	思いのままに自由に生活できるように支援している。	継続的に本人の思いや意向を集積できるといっそうよくなると思われる。
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し				
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	利用者別にチームでケアのあり方について検討し実践している。	
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	期間内に見直しを行い、本人や家族と話し合いながら、介護計画を作っている。	
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(小規模多機能居宅介護事業所のみ記入)				
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている(小規模多機能居宅介護)		

4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働				
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医の受診を支援し医師との連携も取れている。	
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	話合っていない。	○ 医療機関との話し合いも含めて今後の課題として取り組んで欲しい。
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援				
1. その人らしい暮らしの支援				
(1)一人ひとりの尊重				
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	利用者の誇りや尊厳を損なうような対応はなかった。記録簿なども適切に管理されていた。	
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	居室には利用者の要望で電気ポット・定期購読の新聞・味を調整する調味料などがおかれ、利用者が思いのままに生活されていた。	

(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	週2回利用者から聞き取りをし好みに合った献立を作成し、準備や後片付けもさりげなく一緒になされていた。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	毎日夜間も含めて希望する時間に入浴できる。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援(認知症対応型共同生活介護事業所のみ記入)					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている(認知症対応型共同生活介護)	裁縫をしたり、編物をしたり、絵を描いたり、掃除をしたり、役割や楽しみを持って生活している。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している(認知症対応型共同生活介護)	その日の天気、利用者の気分に合わせて買い物や散歩に出かけている。		
(4)安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	居室や玄関に鍵はかけていない。		

27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	避難訓練を定期的に行っている。		時には近所の人達の協力もお願いして一緒に訓練することを期待したい。
<b>(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援</b>					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事や水分摂取量をチェックしている。食事時間を制限せず利用者ひとりひとりのペースに合わせている。		時には管理栄養士による献立の助言を受けることも期待したい。
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>					
<b>(1)居心地のよい環境づくり</b>					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	季節の飾りつけもなされ異臭もなく清潔で思い思いに過ごせる空間だった。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	馴染みの家具や生活用品を持ち込みそれぞれが個性的な居室であった。		

※  は、重点項目。

※ WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（別紙1）を添付すること。



3 評価結果に対する事業所の意見

グループホーム もも太郎さん喜多方

記入担当者名 石井 富貴子

評価結果に対する事業所の意見

無し

評価結果に対する「事業所の意見」の記入について

意見については、項目No.を記入してから内容を記入してください。